



学校図書館だより

3月号

令和3年3月
柏市立富勢中学校
柏市学校図書館指導員
岩瀬 瞳

3月になり、目に映る景色は急激に彩りを豊かにし始めました。冬の寒さを耐え、人も自然も春を迎える喜びが日に日にあふれていくようです。3年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。これまでとは違う生活や不安の多い中での入学試験など、言葉に尽くせぬ思いがあったのではないかと思います。その一つ一つに怯むことなく、自分の思いを心に歩き続ける姿は、とても美しかったです。どうかこれからも元気に、人に、本に、素晴らしい出会いを！！1・2年生の皆さん、出会いと別れの季節です。新学年にむけて、どちらも大切に過ごしてくださいね。

令和2年度富勢中 ベストリーダー発表！

第1位	3-4	瀧本俊介さん	111回
第2位	3-5	神戸心音さん	105回
第3位	1-2	大塚奈々子さん	96回
第4位	2-4	酒井一平さん	71回
第5位	2-4	鈴木醍醐さん	64回



たくさん読んでくれて
ありがとうございます！

卒業おめでとう記念 三年間貸出回数記録発表！

第1位	3-4	瀧本俊介さん	432回
第2位	3-5	神戸心音さん	205回
第3位	3-4	神戸俐星さん	148回
第4位	3-2	栗津洸希さん	139回
第5位	3-2	後藤詩温さん	110回

これからもすてきな本と
出会えますように



今月のおすすめ



～旅立つ君に送る本

『「これから」の時代を生きる君たちへ
イタリア・ミラノの校長先生からのメッセージ』
NDC 370 世界文化社 ドメニコ・スキラーチェ

一年前、急に学校が休校になった時のことを覚えていますか。当たり前が続くと思っていた毎日が突然変わり、様々な思いが渦巻いていたのではないかと思います。この本は、感染爆発が起きていたイタリアの高校の校長先生が、生徒に向けて発信したメッセージです。今、目の前で何が起きているのか。それをどのように受け止め、考え、そしてどのようにふるまうのか。非常事態の中で、私たちがもっとも守らなければならないものはいったい何であるのか。現実を見通す目と、自分自身の思いや願いに従って行動する勇気と人間らしさ。不安を感じる時にこそ、本当の言葉は心に響きます。この一年をしっかりと生きてきた皆さんの心にも、ここに語られている希望の灯が燃えているのではないのでしょうか。

『Red レッドあかくてあおいクレヨンのはなし』
NDC 933 子どもの未来社 マイケル・ホール

自分を色に例えるなら何色だろう？と考えたことはありませんか。好きな色、似合う色、憧れの色、爽やかな色、優しい色、悲しい色、明るい色、暗い色。たくさん色があるけれど、本当の自分は何色なのでしょう？「あお」なのに「あか」のラベルが貼られてしまっているクレヨン。「あか」なのだから、イチゴが描けるはず、消防車が描けるはず。けれどどうしても上手く描けません。他のクレヨン達は何とかうまく「あか」になるように助言をするのですが…。そんな時、新しいクレヨンがやってきて「あか」を見て言うのです。「うみをかいてくれる？」

外側にどんなラベルが貼られていても、本当の自分の色を発見するのは自分自身です。あなたはいったい何色でしょう？

3年生の皆さんへのお祝い

図書館の本がお手元にありましたら、返却をお願いします！！



卒業 おめでとう



3年生の皆さん
3年間、図書館を支えて下さり、
ありがとうございました。

「千人の 人間をのせる船の
みごとな航海図をつくるよりも
1人の 人間の魂を 掘り起こすことの方が
はるかに才能を要する 仕事である 」

谷川雁という詩人が残した言葉です。この大事業は一人一人が生
涯かけて取り組む仕事なのだと思います。本を読むことは、知識だ
けでなく、心の世界も広げてくれます。喜びも、悲しみも、苦しみ
も、驚きも、好きや嫌いだって命を深くする大切な心の動きです。

どうぞこれからもたくさんの本と出会ってください。
そしてそれぞれが唯一無二の物語を紡いでいってくださいね。

図書館からのお知らせ

ごめんねさ！



緊急事態宣言の発令が続き、千葉県、および柏市の感染状況
などを鑑み、残念ながら現在図書館は閉館せざるをえなくなっ
ています。二月中旬より、突然の閉館で、本を読むことを楽し
みにしてくれていた皆さんをがっかりさせてしまい、申し訳な
く思っています。